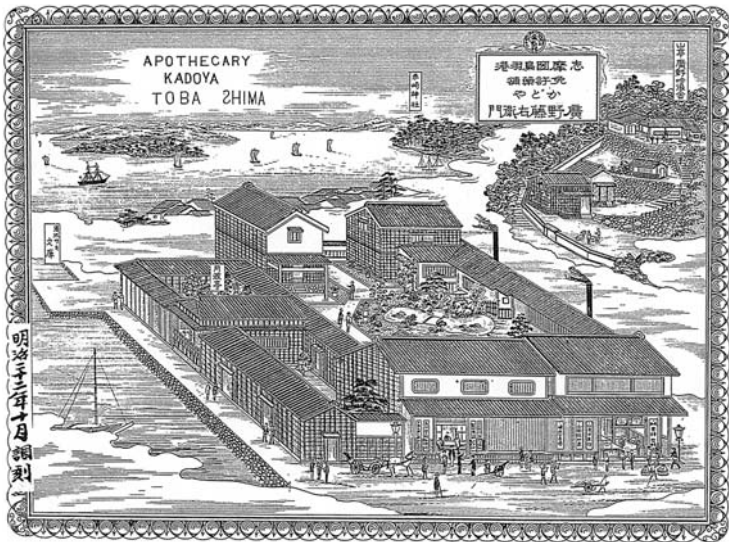
よみがえる「鳥羽」をみる

Vol.25

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。



鏡

広野家には、３組の手鏡とその台が残っています。

今のガラスに水銀を塗った洋式の鏡は明治初期からで、一般に出回るのは明治中期からです。

明治末と思われる中庭で撮影された集合写真には、多くの日本髪を結った女性が写っていますが、おそらく、この時代の女性は、ほとんどこうした鏡を使っていたのでしょう。女性が多い家族構成だった広野家ですから、いくつもの鏡が残っているのでしょう。８代目藤右衛門の妻のまん、妹のふさ、くらなどが使っていた鏡だったかもしれません。

広野家の女性たちが使っていた鏡

この鏡台に立てかけた鏡を見ながら日本髪を結っていたのでしょう

すこやかに とばっこ げんきっこ

vol.25

AK 絵

６月は、環境月間です。地球温暖化を防止するために、一人ひとりができることから始めましょう。買い物のときにマイバッグを使用することで、レジ袋を作るときや燃やすときに出るCO_2（地球温暖化の原因）を減らすことができます。

編集後記

広報マン 梅雨ニモ負ケズ

澤田　もうすぐ梅雨ですねえ。梅雨時って洗濯物の生乾きのにおいが苦手なんですよ。

角谷　わたしは、湿気で頭が重くなるでいややわ。

澤田　角谷さんは、何か梅雨時の対処法ってありますか？

角谷　そうやなあ。雨の休日は、ゆっくり手芸でもして乗り切ろかな！で、澤田君は？

澤田　う～ん、特に思い浮かびませんねえ…。

角谷　とか何とか言って！もうすぐ結婚式やで、梅雨なんて関係ないわなあ。

澤田　ええ、ま、まあ…。

角谷　また～、そんなに照れんと。お幸せにね！

編集と発行
鳥羽市総務課秘書広報係
〒517-0011　鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
ホームページhttp://www.city.toba.mie.jp/
Eメール koho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。